

地域福祉を推進しよう ♪ ～支え合う一人ひとりが主人公～ ♪

問い合わせ 福祉課 福祉政策係 (☎内線363)

地域福祉とは

地域でともに暮らす人々が、性別や年齢、障がいの有無、経済的な格差などに関係なく、お互いに支え合い、助け合いながら、住み慣れた地域で安心して暮らしていただけるような地域社会を、みんなで築いていく取り組みのことです。

地域福祉の推進のために地域でさまざまな取り組みが行われています。昨年に続き本年も自治会の取り組み事例をご紹介します。

取り組み事例の紹介 ① ～梅香苑区自治会～

福祉活動の推進組織

自治会の専門部の一つである福祉部内に、「ふれあいサロン」という組織を設置しています。ふれあいサロンは地域住民が気軽に集える交流の場として、毎週月曜日(第3週を除く)に開催し、カラオケやダーツなどのゲーム、体操教室、茶話会などを実施しています。

また第3週は、子育て世代の仲間づくり、情報交換、子どもたちの遊び場として、「ぴよぴよ広場」を開設しています。

見守り活動の一例

自治会で毎月開催される役員会で得た情報を共有し、福祉部内やサロンのみにとどまらず、自治会全体で見守り活動の充実に取り組んでいます。



インタビュー当日の様子

子ども会と合同でクリスマス会を開催し、ケーキ作り、景品を用意した射的と輪投げのゲームを実施しました。また、会の終わりにはサンタから子どもたちにプレゼントが配られ、ふれあいサロンで活動する高齢者と、子ども・保護者の世代間の交流を深めました。

取り組み事例の紹介 ② ～大佐野台区自治会～

福祉活動の推進組織

市内で最も高齢化率が高い自治会ということで、「市内高齢化率No.1!でも、みんな元気です」を自治会の合言葉に掲げています。自治会内の福祉部は、通称「いわの会」と呼ばれ、福祉部長、民生委員・児童委員、健康推進員、隣組長を中心に毎月第3水曜にサロン活動を共同利用施設で開催し、体操教室や認知症予防のためのゲームを行います。また、年に数回、施設見学や研修会も実施しています。

見守り活動の一例

自治会で月に1度、地域の清掃活動を行うなかで、気になる人がいれば隣組長を中心に情報を共有し、状況に応じて自治会長や民生委員・児童委員に報告しています。



インタビュー当日の様子

クリスマス会を催し、午前中にマジックショーと認知症予防のゲームを行いました。通常のサロンでは女性が昼食を用意していますが、この日は日ごろの感謝の気持ちを込めて男性が昼食を用意しました。午後からも健康体操、歌に踊りと、活気あふれた活動でした。

他にもさまざまな自治会が、地域の特性を生かしながら地域福祉活動に取り組んでいます。